

# 第1部 会場マップ & ブース内容

## 任意団体「沖縄スタディツアー」

「沖縄スタディツアー2026」は、沖縄における平和学習と多文化共生をテーマに、現地での対話やフィールドワークを通して若い世代が“沖縄から日本と世界を見つめる”ことをめざす市民主体の企画です。  
戦跡やひめゆり、伊江島、名護市辺野古などを訪れ、SNSや映像では伝わらない「沖縄戦で犠牲になった人たちの叫び」「基地のそばで暮らす地元の声」「今そこにある現実」に触れながら、五感で歴史や国際政治を捉え、自分の言葉で考える力を育む“学びの旅”をつくっています。  
当ブースでは、ツアー紹介のほか、沖縄の風景やインタビュー映像の上映を通して“なぜ沖縄を学ぶのか”を来場者の皆さんと共に考える場を設けます。紙資料を使わず、プロジェクターのみで展示する「環境配慮型ブース」です。  
平和・社会課題・国際理解に関心のある方、ぜひお立ち寄りください。

## 桃山学院高校 School By School(SBS)

桃山学院高校SBSでは、バングラデシュの飲料水不足を改善するため、現地NPO法人と協力して貯水池の改良支援を行っています。  
同国では乾季に池の水が枯れ、人々は遠方まで水を汲みに行かねばなりません。SBSは12年前、国連の提案を受けて6つの飲料用貯水池を整備しました。現地代表との最新のZoom会議では、今も池は不足しており、既存池の深掘りが最も現実的であること、水質のヒ素汚染や高潮の影響など課題が続いていることが確認されました。大きな池は1,000～2,000人の生活を支えます。SBSでは文化祭でのポップコーン販売や街頭募金を通じ、今年中に約20万円の支援金を集め、プロジェクト再開を目指しています。

## 荳合高校・古川チーム

近年、国際結婚や海外移住の増加により、海外にルーツを持つ子ども（サードカルチャーキッズ）の数が急速に増えています。彼らは文化の違いから自分の国籍や居場所への認識を見失い、自分が何者なのかわからなくなるなど、アイデンティティの確立に悩むことが多い傾向があります。また、同じような経験を持つ仲間とその悩みを共有できないことも大きな課題となっています。こうしたサードカルチャーキッズの現状を改善するために、コミュニティセンターを拠点に、多文化的な背景を持つ子ども達が集うプログラムを実施しました。活動内容は交通事故遺族を対象に行われているグリーフケアの仕組みを応用しています。プログラムを通して、子ども達の交流や自己理解がどのように変化したのかに注目しました。今回の発表では、実施した感想と反省を発表させていただきます。皆様のご意見や率直な感想をいただければ幸いです。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

## CrossEd

高校生が見えている世界はとても小さいです。そんななかでも、高校生の世界を共創を通して広げていく活動を行ってきました。また、ただ個人個人の世界が広がるだけでなく、進学校の生徒と探究学習をしている生徒が共創することで今までにないチームとエネルギーを生み出しています。

## 武庫川女子大学 環境共生学部

- ①環境共生学部環境共生学科の学びの特色、学部で展開する研究内容の紹介を行います。(学科パンフレットの配布等)
- ②化学系研究室(環境高分子科学研究室)の教員による「マイクロプラスチックの光学分析」とのタイトルで、赤外吸収スペクトル測定器を用いてマイクロプラスチックの正体を探ります。

## 一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター

国際的な人権の考え方や人権をまもる仕組みについて学ぶことができる展示、ユースにおすすめの人権図書コーナー、遊びを通じて自分や他者のからだ・こころ・性を大切にする力を育てる「ここからかた」を使ったプログラムを実施します。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

## 緑の地球ネットワーク

木を植えて育てるときに大切なことは？黄土高原での緑化協力を疑似的に体験し、海外での環境保全活動について一緒に考えます。

## アムネスティ・インターナショナル日本 関西連絡会

アムネスティが取り組んでいるテーマ(仮放免の子どもたち、パレスチナ、世界人権宣言など)についての動画やパネルを使って説明し、参加者からの質問にこたえます。  
また、世界4カ国の人権侵害の被害者に「あなたは一人ではないよ、世界中が応援しているよ」と、一緒に闘っていることを伝える応援メッセージを送ります。  
監獄の暗闇の中で不安におびえている人たちにとって、励ましや応援のメッセージは、希望の光になっています。一緒に手紙を書いてください。

## ウータン・森と生活を考える会

20分弱のボルネオ島での熱帯林保全を行う現地の村人／NGOの映画上映＋活動についてお話しなど。環境問題の背景や私たちにできることも考えます。

## 大阪YMCAに集う 高校生による平和活動グループ ブース出展 インターナショナルハイスクール生徒による ソーシャルエンタープライズ活動紹介

ワンワールドフェスティバルユースに参加させて頂きありがとうございます！Changersです！  
私たちChangersは、今年結成された学生のボランティア団体です。世界の平和に向けて“今自分たちにできる小さな一歩”を大切にしながら、地域や社会のための活動を行なっています。Changersを結成したきっかけは、今年の夏に行われた、広島YMCAピースセミナーに参加したことでした。このピースセミナーでは、原爆についてだけでなく、海外の人と交流する機会があったりと、“平和とは何か？”を学ぶことができました。このセミナーに大阪から参加したメンバーの中で、できることはないかという意見が上がり、活動しようという結果に至りました。今回のイベントでは、平和ってどんな世界なのかな？と考えて頂けるようなアクティビティと、歴史のクイズをご用意しています！是非立ち寄りいただけると嬉しいです！お待ちしております！！

## 特定非営利活動法人RAFIQ (難民との共生ネットワーク)

私たちは、関西在住の難民を支援するNPO法人RAFIQ(ラフィック)です。  
「RAFIQ」とは、アラビア語ペルシャ語で友だちという意味です。世界の難民は1億2000万人以上、日本の人口とほぼ同じです。つまり67人に一人が故郷を追われています。日本でも毎年1万人以上が難民認定申請を行っています。  
私たちのブースでは、日本と世界の難民問題について5・10分程度の動画とわかりやすいパネルで難民問題を紹介します。ぜひお立ち寄りください。

## 特定非営利活動法人 CODE 海外災害援助市民センター

国内の災害、海外の各地の災害ごとに、プレゼンテーションを行います。  
また、クイズ大会やビンゴ大会のような楽しみながら学べるブースにしたいと考えています。

## 特定非営利活動法人 Wake Up Japan

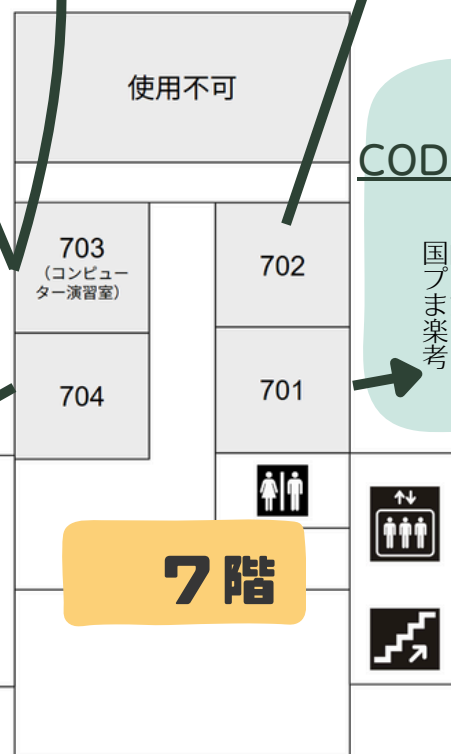
子どもや若者世代の社会変革に関する意識調査や移民排斥に対するアクションアイデア調査を行います。国内外の若者の調査結果から考えられる日本社会で若い世代が社会を変える際の課題や可能性について来場された方と意見交換ができれば幸いです。  
また、社会変革リーダーシップ開発トレーニングのご案内も行います。

## 世界銀行

仕事として国際協力をするための進路には様々な選択肢があります。その中の一つが「国際機関」。  
今回は「国際機関で働く」をテーマに現役の世界銀行職員がブースにお越しにいただいた皆様に解説します。そもそも世界銀行とは何か、どんな仕事をしているのか。企業やNGOとの違いは何か。国際機関に求められる人材とはどんな人材なのか。国際機関で働くために必要な準備は何かなどについて参加者の皆様の疑問にお答えします。

## 関西NGO協議会・ニランジャナセワサンガ ユースチーム

KNCとセワサンガの学生スタッフ2人で企画した体験型ワークショップブースです！  
今年の夏にKNC主催で開催されたユースキャンプから学んだことを中心にブース企画を進めました。社会問題に対して私たちができることを一緒に考えてみませんか？少しでも多くのユースたちの想いを共有したいと思っていますので、ぜひ気軽に立ち寄ってみてください！



7階

10階  
101

2部

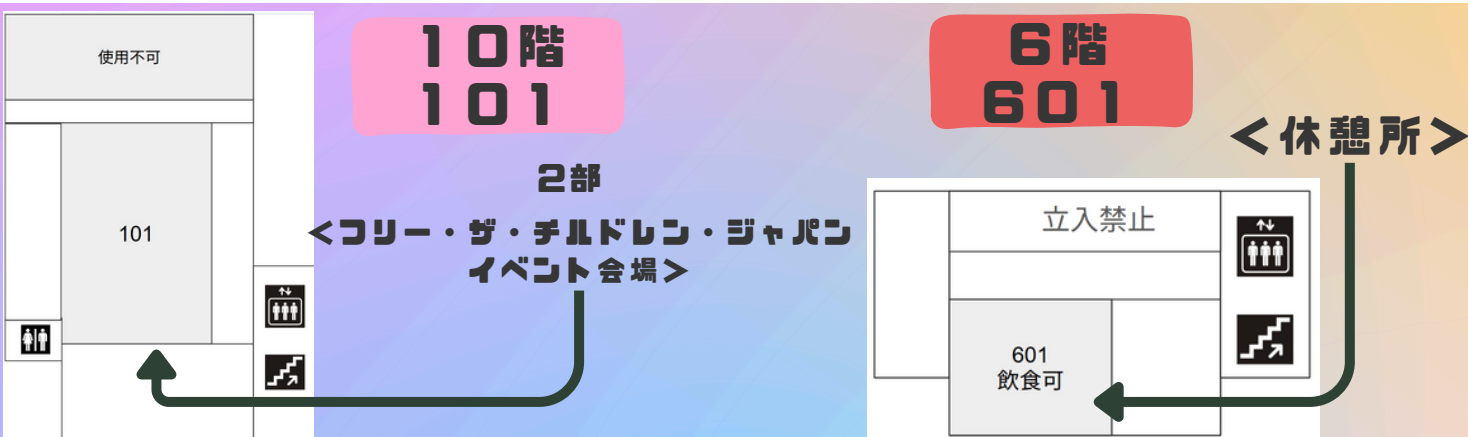
<フリー・ザ・チルドレン・ジャパン イベント会場>

6階  
601

<休憩所>

立入禁止

601 飲食可





高校生・大学生世代の  
ユース対象の国際協力イベント

# ONE FESTIVAL WORLD for Youth 2025

今年は**2部制**！

ワンフェスユースに参加して  
国際協力やSDGsについて  
理解を深めよう

2025年度のワンフェスユースは、  
第1部(10-14時)がNGO等のブース出展、  
第2部(14-17時)は「チェンジメーカー・ミートアップ」となっています。  
第2部では、お笑いコンビ アップダウンによる「原爆体験伝承漫才」の公演も！ぜひ続けてご参加ください。

第1部(10-14時) 会場 7,8階各教室

環境や事件の問題に取り組むNGOや世界銀行、大学、  
そして高校生の活動発表による出展が決定！

第2部(14-17時) 会場 10階101教室

社会問題に対してアクションを起こした25歳以下が集う  
イベント「チェンジメーカー・ミートアップ」を開催！

詳しくはウェブサイトをご参照ください。

**12/21** 日  
[10:00~17:00]

開催場所 **大阪YMCA**  
(7階、8階、10階の教室)

大阪市西区土佐堀 1-5-6

Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋」3番出口より徒歩5分  
Osaka Metro 御堂筋線・京阪線「淀屋橋」4番出口より徒歩10分  
※JR 大阪駅や阪神梅田駅からの徒歩でお越し頂けます

事前申込制



ワンフェスユース  
公式サイト

主催・問い合わせ先 特定非営利活動法人 関西NGO協議会

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-6-3 JAM西日本会館5階

メール: youth\_expo@kansaingo.net

ホームページ: http://owf-youth.com

@owfyouth owfyouth ワンフェスユース

主催 特定非営利活動法人 関西NGO協議会

共催 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

協力 公益財団法人 大阪YMCA

寄付 近畿ろうきん・社会貢献預金(笑顔プラス)

後援 文部科学省、JICA関西、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、認定NPO法人開発教育協会(DEAR)

協賛 真如苑、株式会社オルタナティブツアー

デザイン 株式会社バーキーバット・デザインズ

Change Makers Meet Up 2025

チェンジメーカー・ミートアップ2025

会場10階 101教室

13:45 受付・入場開始

タイムスケジュール

14:00-15:50

オープニング、アイスブレイク、各会場出演者スピーチ  
(同時に開催の熊本会場/オンライン会場とも接続しながら実施)

第1部ブース出展者活動紹介スピーチ

U25チェンジメーカー交流ワークショップ

・アイスブレイク

・グループに分かれ、起こしたアクションの報告や、平和に関する意見交換など

集合写真

15:50-16:00 休憩

16:00-16:45 特別プログラム「原爆体験伝承漫才」

16:45-17:00 抽選会、クロージング

出演者

大阪会場-アップダウン(お笑い芸人)、水野泰平(フェアトレードブランドsisam代表)

オンライン会場-土屋アンナ(ミュージシャン、ファッションモデル、女優)、

わたなべちひろ(シンガーソングライター)

VTR出演-AI(アーティスト)、佐々木駿(小学生英語ボランティアガイド)

熊本会場-岡田朱梨(シンガーソングライター) その他

FREE THE  
CHILDREN

主催：認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

！はたらくみんなを全力応援！  
**近畿ろうきん**

【協力】公益財団法人大阪YMCA

【後援】文部科学省 JICA関西 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会  
認定NPO法人開発教育協会(DEAR)

【指定寄付・ご協賛】

近畿ろうきん社会貢献預金(笑顔プラス)

真如苑

株式会社オルタナティブツアー

【共催】認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

【主催】特定非営利活動法人関西NGO協議会

Shinmyo

真如苑

